

令和3年 第4回 第5回 臨時会

令和3年第4回臨時会は4月20日に開かれました。この臨時会では、令和2年度花巻市一般会計補正予算(第30号)と条例改正に係る専決処分2件、令和3年度花巻市一般会計補正予算(第2号)、人事議案を審議しました。このうち、令和2年度一般会計補正予算(第30号)の専決処分は事業費の決算見込み等によるもので、補正後予算額は652億2,548万7千円となりました。また、令和3年度一般会計補正予算(第2号)は新型コロナウイルス感染症対策経費に1億1,389万1千円、道路整備事業は国庫補助

金の内定によるもので、2億5,203万6千円が計上されました。

また、第5回臨時会は5月18日に開かれ、令和3年度花巻市一般会計補正予算(第3号)と財産取得議案の3件、損害賠償事件の専決処分1件を審議しました。補正予算は新型コロナウイルス感染症対策経費に1億7,869万4千円、小麦大豆等調製施設の5,849万2千円などを計上しました。

第4回、第5回臨時会とも、議案は全て原案のとおり可決、承認、同意しました。

◇令和3年第4回臨時会(4月20日開会)

審議した議案	内 容	審議結果
令和2年度花巻市一般会計補正予算(第30号)の専決処分	地方譲与税、各種交付金の整理、事業費の決算見込みによる整理に伴うまちづくり基金の増額等に係る歳入歳出予算および地方債の補正補正額4,112万1千円減額 補正後予算額652億2,548万7千円	承認
花巻市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分	地方税法の一部改正に伴い市民税、固定資産税、軽自動車税について所要の改正	承認
令和3年度花巻市一般会計補正予算(第2号)	新型コロナウイルス感染症対策経費1億1,389万1千円、生活道路整備事業2億5,203万6千円ほか道路橋梁維持事業費の整理等補正額3億6,257万9千円増額 補正後予算額493億369万1千円	可決
花巻市固定資産評価員の選任	花巻市財務部長の布臺一郎氏を選任しようとするもの	同意

◇令和3年第5回臨時会(5月18日開会)

審議した議案	内 容	審議結果
令和3年度花巻市一般会計補正予算(第3号)	新型コロナウイルス感染症対策経費1億7,869万4千円、生産施設等整備事業(小麦種子、大豆乾燥調製)5,849万2千円を追加補正額2億3,718万6千円増額 補正後予算額495億4,087万7千円	可決
財産(災害対応特殊救急自動車)の取得	災害対応特殊救急自動車2台を購入 取得予定価格3,850万円 取得相手:岩手トヨタ自動車花巻店	可決
財産(災害対応特殊救急自動車積載資機材)の取得	災害対応特殊救急自動車積載資機材(気道確保用資機材、AED、人工呼吸器、自動式心マッサージ器ほか一式) 取得予定価格2,106万5千円 取得相手:株式会社三櫻(盛岡市)	可決
公用車の事故に係る損害賠償事件の専決処分	公用車の物損事故 相手方車両の後部右側部分の破損 損害賠償額10万4,563円(保険金)	承認

※財産の取得 予定価格が2,000万円以上の不動産や動産を買い入れまたは処分しようとするときは、地方自治法と市の条例の規定に基づき議会の議決を得る必要があります。また、予定価格が1億5,000万円以上の工事または製造の請負契約をする場合も議会の議決が必要です。

農業課題

Q 鎌田幸也 議員

在庫量の増加により、昨年以上の米価下落が予想されている。米農家への支援と米価安定への取り組みについて伺う。

A 市長

米価安定のためには、需要に応じた主食用米の生産が重要であり、国に対し、主食用米を市場から隔離する措置を講ずるよう要請している。また、農業者の所得確保のため、転作作物について支援することが重要と考えており、小麦種子・大豆乾燥調製施設整備に関する補正予算を計上した。

Q 鎌田幸也 議員

4月に断続的に発生した遅霜により、リンゴ等の果樹は大幅な減収が予想される。被害額と支援策について伺う。

A 市長

園地の約7割に被害が確認され、残りの園地については、生育が進んだ後に確認が必要なことから、現時点での被害額は不明である。

国の支援策は現時点では無く、また県の農作物災害復旧対策事業も活用できる見込みは低い。国や県に支援策を講ずるよう働きかけていく。

中小農家支援

Q 伊藤源康 議員

大規模農業経営体だけではなく中小農家や兼業農家も含め、多様な経営体の組み合わせで農村社会の維持を図るべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 市長

当市は「人・農地プラン」に中小規模の経営体も位置付けており、市単独の支援も行っている。また、スマート農業の

中で、農業用ドローン導入への取り組みなどを行っている。今後も農地の集積を進めながら、新規就農者への支援等を行っていくが、米作の兼業農家は採算が課題と考えている。



和同産業株式会社製 ロボット草刈機

コメの生産方針

Q 阿部一男 議員

コロナ禍でコメの消費が低迷し、米価の下落も懸念される。令和3年産のコメ生産方針を伺う。

A 市長

花巻市や花巻農業協同組合が組織する花巻市農業推進協議会で、県農業再生協議会から示された生産目安に基づき、生産者に生産目安を提示した。花巻市の生産目安は6801ヘクタールであり、令和3年5月末の作付面積は、前年より273ヘクタール少ない6688ヘクタールで、生産目安を超えない作付となっている。

リンゴ凍霜害支援

Q 久保田彰孝 議員

市内のリンゴは3月の高温で発芽・開花が10日ほど早まり、4月の低温で凍霜害を受けた。被害状況と支援策を伺う。

A 市長

5月中旬、県や市、農業関係団体が市内の園地を巡回した。花芽の枯死や

めしべの褐変を確認し、減収が避けられない状況と判断。その後、岩手県中部農業改良普及センターでは7割の園地で被害が発生と確認している。市としては、国や県に支援策を講ずるよう働きかけたい。また、収入保険への加入促進の支援策も考えていきたい。



凍霜害を受け、その後ひょうの被害で傷ついたリンゴ